

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和6年2月20日

事業所名 こぼんはうすさくら川越中央教室

保護者等数(児童数) 23 回収数 15 割合 65%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	3	0	0	・上級生が活発に動き回ると壁に激突していたりして少し心配でした	・鬼ごっこなどに夢中になってしまうと人や壁にぶつかってしまう事がありますが声掛けを行
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	0	0	0		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	2	0	3	・事業所の設備等確認したことがない ・エレベーターが少し心配です。ガタガタ音があるので ・玄関から廊下がやや狭いので車椅子利用の場合、入室が大変かなと思いました	・完全にバリアフリーではないのが現状です ・エレベーターについては管理会社へお話しさせていただきました
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	0	0	0	・話をしっかり聞いていただきました ・モニタリングシートの所見の内容からも子どもの様子をよく観察していることが解ります	・保護者のニーズが反映されるよう対応していますが、支援の過程で変更が必要と判断した際は話し合いを行っています
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	0	0	0	・週1のみの利用ですが色々やっていたいています ・いろいろ工夫していると思います	・毎月テーマを設けたり季節を感じられるプログラムを考えています
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	2	0	5	・参加したことがない ・特に必要はないと思います	・土日や長期休みに児童館を利用させていただいています
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	0	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0	0	・よくしていただいています	・連絡帳や送迎時に直接お話しする機会を設けています
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1	0	1	・第三者という視点でアドバイスしていただいていると思います	・保護者が感じている困り事に対して対応方法等助言をさせていただいています
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	0	7	・前回初めて参加しましたが、他の父母の参加がほとんど無かったので必要性を感じないのかわかりませんが、他の保護者の話を聞ける	・親子行事の際茶話会を行っていますので是非参加していただき連携のきっかけになればと思います
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1	0	1	・そのようなことがないので ・苦情を言った事がないのでわかりません。説明があったかもしれませんが	・苦情が発生した際は説明させていただきます
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0	0	・子ども同士で起きた事も教えていただき話をすることもありました ・配慮されていると思います	・教室での様子はお便りでお伝えしています。日々の支援中に起こったことについては連絡帳やお電話でお伝えしています
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0	0	・発信されていると思います	・毎月のこぼんだよりやプログラム予定はホームページ掲載、全ての情報を発信しています
14 個人情報に十分注意しているか	15	0	0	0			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2	0	1	・説明があったかもしれませんがはっきり覚えていません	・各マニュアルは教室にございます。面談時にもご覧いただけます
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2	0	2	・やや玄関と廊下が狭いのとビル3階なので避難時の室外屋外に出るのに少し時間がかかりそうな気はしました。建物の構造上、どうにもできないとは思いますが。	・避難訓練はプログラム内でも行っています
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	14	1	0	0	・こぼん夏まつりが楽しかったと言っていました ・まだ通所間もないので判断が難しいです ・いつも楽しかった〜と帰ってきます ・長期休みの時に平日での外出機会が増えたら嬉しいです ・まだ通所間もないので判断が難しいです ・満足しています。こぼんで行ったプログラムを家で実践するなどしてありますが、できるこ	・お子様が通所を楽しみにしています、とお声をいただいています。今後も楽しく通所して貰えるように取り組んでまいります
	18 事業所の支援に満足しているか	14	1	0	0		・通所することで日常生活が円滑に行える様今後も支援してまいります

232 18 0 20

86%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 年 月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら川越中央教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	11	0	・タイムスケジュールを立て、活動がしやすく配慮している	
	2 職員の配置数は適切である	10	1		・基準値は遵守しているが担当社員の負担は大きい
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	2	・事業所内は物事の可視化を徹底している	・ビル自体が適切ではないと感じる
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	3		・振り返りの時間がなく個々に行っている
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9	0	・昨年の評価表でいただいた意見を反映し、行事やプログラムを行いました	・アンケート自体の回収率を上げていきたい
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10	0	・こぼんはうすさくら本部のホームページでの公開を行っている	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	6		
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	4	・オンラインで受講できる研修には個々積極的に参加している	・職員が介する時間確保が難しい
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	9	1	・面談を定期的に行い、支援計画を作成している	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	3		
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	9	0	・イベントや季節行事等、児発の担当者とも協力して行っている	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	0	・毎月テーマ、目当てを掲げて取り組んでいる	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9	0	・それぞれのスケジュールに合わせて支援している	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	1		
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10	0	・職員間で情報を共有している。支援の引き継ぎも行っている	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0	・社員だけでなく、パート、アルバイトの方にもその日の振り返りを記録して貰っている	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	0	・日報に記載している	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9	0		
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	8	1			
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9	0	・サービス担当者会議には必ず出席しています		
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	9	0	・学校とも直接確認を取り合い、送迎トラブルを未然に防いでいます		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	0	・通所開始前に学校や幼稚園支援センターに当該児の様子を聞いて情報共有を行っている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している				該当なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	2	・学校や他事業所と連携している	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	6	・長期休みや週末に児童館に行く機会がある	・児童館に行っても障害のない子と遊ぶのは難しい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	7		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9	0	・連絡帳の活用や送迎時、必要に応じて電話連絡等を行っている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	5	・事業所で行っている支援を基本に家庭での対応などは助言をしている	・行いたい保護者も参加者が少なく、必要があるか疑問
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	11	0	・運営規定と利用者負担については契約時に必ず説明しており、支援計画は契約時だけでなく、必要に応じて見直し含め保護者と話をしています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	0	・個別で相談を受けた場合はすぐに対応しています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	2		・保護者同士の関わりを持つことが難しい ・イベント時の保護者会も多忙のため参加者が少ない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9	0	・こぼんだよりを発行しています ・ホームページへのプログラム予定の掲載を行っています	
	35	個人情報に十分注意している	11	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	6	・自治会の行事には参加させていただいています	・スペースが限られているため不特定多数を招くことが難しい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	2		・マニュアルは策定しているが周知が足りていないと感じるので今後はホームページへの掲載を検討しています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9	0	・プログラム内で定期的に行っています	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	2		・研修機会は十分とはいえない
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	0		該当なし
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	2	・保護者からの聞き取りを行っている	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11	0		